

学科通信(G) 【第20号】

◇三浦知良

みなさんはサッカー選手の三浦知良さんを知っているでしょうか。先日、ポルトガルのチームへの移籍が発表されました。「なんだ、サッカー選手がヨーロッパにへ移籍って最近よく聞くじゃん」と思う人も多いと思いますが、三浦知良選手は55歳なんです。君たちからしたら親世代、もしくはそれ以上に歳が離れているかもしれませんね。プロ生活は今年で38年目だそうです。

今回の移籍に関連してのインタビューで、なぜ現役にこだわるのかという質問に、「サッカーをやりたい情熱と、まだ自分が役に立てるんじゃないかっていう気持ちで続けている」と答えています。そして、「ベンチに入っている試合にでれないとかそういうことがあったりすると、悔しさが10代のころと変わらないですね。この年だからしょうがないというふうに思えない」と答えています。学科長はサッカー選手ではありませんが、こういった考え方、仕事との向き合い方はどの仕事でも大事になるだろうと感じています。

「この年だからしょうがない」は君たちにも言えることですね。若いからね、で許されることもあれば許されないこともありますね。年齢を盾にせず、言い訳にもせず、むしろ剣にするくらいの勢いで生活していきたいものです。あれ、なんだか最近年齢の話ばかりですね。

◇坂先生より

◆タイトル：バレンタイン

◆花材：深紅の薔薇 キンキラのオブジェ

花屋には春を先取りするような淡い色調の花々が出そろい始めたが、何故か深紅の薔薇のイメージが…。で、この取り合わせ(笑)

さて、2月は、3日の節分で恵方巻を食べ、14日のバレンタインでチョコレート。行事と特別な食べ物がワンセット。3日の節分。今年の恵方は南南東。G2の調理実習で太巻きを作った。いつになく静かに話もしないで食べてたことが印象的。恵方巻が全国的に食べられるようになったのは、大手コンビニでのヒットがきっかけ。その後、スーパーやデパ地下で模倣が始まり、今では有名料理人とのコラボ、豪華海鮮など恵方巻商戦てんこ盛り。ブームに踊らされる日本人の愚かさよ…。一方バレンタインではチョコレート。これも世界的に有名な某メーカーの戦略。みんなが買うから…の心理の恐ろしさよ。坂もブームには乗るけど。行事食は、何故それが食されるのか意味がある。その謂れや歴史を調べてみるのも、面白いと思うよ。ともあれ、14日にはG2でハート形ブラウニーを作るからお楽しみに◆ 坂

G2に静かにして欲しい時は恵方巻をあげれば良いということですね。それにしても静かなG2は想像できない… 0203 齋藤

